



1年生になったら(3)

小学校入学にあたっての保護者の心配ごと

お子さんの小学校入学は、保護者の方にとっても初めての体験ですね。「教室で静かに座ってられるかな」「勉強についていけるかな」「お友だちと仲良くできるかな」「親はどんなふうに支えてあげたらいいんだろう」・・・心配な気持ちがわいてくるのは自然なことです。今回は保護者の方の不安がやわらぐヒントをお伝えします。

はじめての学校生活、実際は・・・？

「うちの子、ちゃんとできるかな・・・」という心配から、つい「〇〇しないと小学生になれないよ！」と言いたくなることもあるかもしれません。でも、学校での過ごし方やきまりなどは、入学後に先生が丁寧に教えてくれます。はじめから上手にできなくても大丈夫。時間をかけて繰り返し練習することで少しずつ身につけていきます。学習についても同様です。たとえばひらがなの書き方や読み方なども、基本から学ぶことができます。あまり先取りしすぎないで大丈夫ですよ。

大切なのは「安心感」

こどもが新しい環境で安心感をもってすごせるよう、おとなは見守り、支えてあげましょう。お子さんが不安をうったえてきた時は、気持ちをうけとめて「一緒に考えるから大丈夫だよ」という姿勢を示してあげましょう。また、「楽しいことがありそうだね」「素敵なお友だちに会えるといいね」など、希望や明るい見通しが感じられるような声かけも役立ちます。

困った時にどうするか

困った時の工夫やヘルプの出し方を、お子さんと一緒に考えておくのもおすすめです。たとえば「まわりの子の様子を見る」「となりのお友だちに教えてもらう」「手をあげて先生にきいてみる」など。「わからないことやできないことがあっても、まわりに助けてもらえるから大丈夫」という安心感につながります。

おとな自身が不安になった時には・・・

おとなも気持ちが大きくゆれたり、どうしたらいいかわからず困ってしまうことがあります。そんな時はひとりで抱えこまず、少しまわりの助けを借りてみましょう。学校の先生や身近な人、地域の相談できる機関など、支えてくれる人や場所は周りにいろいろあります。おとなも安心感をもってこどもを学校に通わせられるように、学校や地域の力も借りながら、こどもの育ちをゆったり見守っていきましょうね。